

4. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現【C読むこと】	主体的に学習に取り組む態度
【知】 ○文の中における主語と述語との関係に気付いている。 【(1)カ】	【思①】 ◎場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。【C(1)エ】 【思②】 ○場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。【C(1)イ】	【主】 進んで、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって、お話を考えようとしている。

5. 単元の計画

学習過程	資質・能力を育むための学習活動と内容	評価規準	見方考え方の成長
構造と内容の把握 精査・解釈 考えの形成 共有	【一次】 1. 「お手紙」、関連図書、他校2年生のつくったがまくんとかえるくんのお話を聞き、目的意識と学習の見通しをもつ。 2. 「お手紙」、関連図書を読み、二人の行動や会話から想像したことを書き出し、共有する。	【主】	◇『ふたりは○○』のお話をアーノルドさんになってかくためには、どんな書き方をすればいいのかな。
	【二次】 3・4. 「お手紙」の話の大体を捉える。 ・挿絵を基に、場面や人物・行動・会話文を捉える。 ・アーノルドさんの書き方のひみつを見付ける。 5. がまくん、かえるくんの会話や行動から二人について想像する。 ・全文シートに想像したことを書いた付箋を貼る。 6. かえるくんについて想像したことを話し合う。 ・会話文や行動(叙述)を基に想像する。 7. がまくんについて想像したことを話し合う。 ・会話文や行動(叙述)を基に想像する。 ・「二人の友情っていいな。」(作品の心、主題)	【知】 【思②】 【思①】	◇「お手紙」や「ふたりは」シリーズのがまくんとかえるくんは、どんなことをしたり、言ったりしているのかな。 ◇がまくんらしき、かえるくんらしきの秘密を見付けて、お話を考えるんだな。 ◇どんなお話の書き方をしているのかな。
	【三次】 8. 「お話のタネ」カードを基に、話の大体を考える。 9. 話を完成させる。 10. 出来上がったお話を読み合い、感想を伝え合う。	【主】 【知】	◇お話ポケットに入れたことを使って書きたいな。

関連図書の活用
お話ポケットに
お話のタネを入れる(三次へ)

本年度「国語科授業づくり講座」においては、学習指導要領(平成29年3月告示)に示された育成すべき資質・能力の3本柱に基づいた評価の研究を行っており、評価規準についても新しい観点で設定しています。本指準案を本年度中に各校でご活用の際は、平成29年7月7日付け「小学校及び中学校の学習指導要領に関する移行措置並びに移行期間中における学習指導等について」(文部科学省 通知)に記載されておりますように、現行の学習指導要領の下での評価規準等に基づいて適切に指導・評価を行うようにしてください。

6. 本時の指導(7/10)

(1) 目標 がまくんについて会話や行動から具体的に想像することができる。

(2) 学習活動

学習活動	○主な発問や指示 ・見方・考え方を働かせている児童の姿	◎支援 ◆評価(評価方法)
1. 前時までの学習を振り返る。	○昨日は、かえるくんのことをたくさん知って、そのことをお話のタネにも入れましたね。その学習したときに、「がまくんのもっともっと知りたい」という声がたくさん出ました。今日は、みんなでがまくんのことについて考えていきたいと思います。そして、お話のタネを今日も増やしましょう。	◎自分のノートの振り返りを見直すように声をかける。
2. がまくんについて想像する。 (1) 見つけたことを発表する	<p>本時の課題 がまくんのことを知ろう。</p> <p>○がまくんのことをみんなたくさん見付けて貼っていますね。がまくんのことについて友達と交流しましょう。</p> <p>○がまくんのことで見つけたことを発表しましょう。 ・「だれもお手紙なんかくれたことがないんだ」のところ、すねているので、すねやすいのかなと思いました。 ・がまくんは、いつもベッドで寝ています。 ・がまくんはお手紙がなくて落ち込んでいます。 ・がまくんは、とても悲しそうです。 ・「いやだよ。」や「ばからしいこと、言うなよ」のところで怒っているからおこりんぼうだと思います。 ・「あきあきしたよ」と書いているので諦めています。 ・でも、「ああ。」「とてもいいお手紙だ。」のところは嬉しくなっています。最初は、落ち込んでいたけれど、元気になっています。それに、かえるくんにお手紙で親友と言われて嬉しくなっています。 ・「ひとりきり」のお話でも、親友という言葉がありました。 ・かえるくんがいてくれてよかったなと思っています。 ・「おちば」でもお互いのことを思っているところがありました。かえるくんもがまくんも二人ともが親友だし、好きだと思います。</p> <p>[B 評価] ・がまくんはすねやすいと思います。わけは、お手紙が届かないだけです。ねるからです。 [A 評価] ・がまくんはすねやすいと思います。わけは、お手紙が届かないだけです。ねるからです。それに、その後、かえるくんが何回なぐさめでもすねたままだからです。</p> <p>○今日学習したことから、アーノルドさんになって作るお話に使いたいタネを考えて、お話ポケットに入れましょう。</p>	◎友達と交流して見付けたものは付箋に青鉛筆で書かせる。 ◎文章だけでなく、挿絵から気付いたことも出させる。 ◎子どもの発言が「がまくんらしき」につながるように補助発問をする。 ◎音読も入れながら、想像を広げさせる。 ◆登場人物の行動や会話について、場面の様子と結び付けて想像を広げて読んでいる。
(2) 想像したことを基に、がまくんらしさをまとめる		B: 叙述を根拠にして、想像している A: 複数の叙述を根拠にして、想像している。(ノート)
3. 学習の振り返りをする。	○がまくんがどんな人が想像し、お話のタネが見付けられたか振り返り、次時の確認をする。	

考えの形成

共有

精査・解釈

考えの形成(再構築)